

カーボンニュートラルな社会を目指して ～食を通してできること～

日本は、2020年10月に「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。日々、私たちが食べている食品の生産や加工、輸送や廃棄などの過程では、地球温暖化の原因であるCO₂が排出されています。こうしたCO₂を減らすため、私たち一人ひとりができることを考え、できることから行動することがカーボンニュートラルな社会を実現するために大切です。

CO₂排出削減につながる取り組み

- ★ 食べ残しをしない
1日あたり0.01kgのCO₂削減
- ★ 旬の野菜や果物を食べる
1日あたり0.10kgのCO₂削減
- ★ 冷蔵庫の温度を「中」に設定する
1日あたり0.09kgのCO₂削減
- ★ 牛肉の代わりに魚を食べる
1日あたり3.65kgのCO₂削減
- ★ 未包装の野菜を購入して食べる
1日あたり0.01kgのCO₂削減
- ★ 再利用可能な買い物袋（マイバック）を利用する
1日あたり0.02kgのCO₂削減
- ★ 再利用可能な水筒（マイボトル）を利用する
1日あたり0.10kgのCO₂削減
- ★ 分別が必要なごみを分別して廃棄する
1日あたり0.49kgのCO₂削減